



JKA 補助事業完了のお知らせ

この度、2022 年度競輪補助金の交付を受けて「特浴機（ミスト浴）の追加導入事業」を完了しました。本事業の整備に際し、公益財団法人 J K A 並びに関係者の皆様には、謹んで感謝とお礼を申し上げます。本事業により、利用者様により安心・安全で衛生的な入浴サービスが提供でき、職員にとっても入浴介助業務の業務負担軽減につながっています。

1 補助事業の概要

特別養護老人ホーム若葉台では、寝たきり状態となっている利用者様も多く、特浴機（ミスト浴）対象者が特別養護老人ホーム若葉台の入所者の約半数を占めている。しかし、寝たきり状態となっている利用者様に対応した浴槽は特浴機（ミスト浴）1台しか無いため、入浴待機時間の発生による入浴介助時間の増加、それに伴う介護業務の圧迫、さらに、現在ある入浴ストレッチャーについても、昇降機能等がついておらず、入浴介助をする職員は中腰姿勢での介助となる為、身体負担が大きいといった問題がある。

それらの介助業務の効率化と心身両面の負担を軽減することで、職場環境を改善していく事を目的とする。

2 予想される事業実施効果

- ① 入浴待機時間の削減による業務効率の向上。
- ② 業務効率を向上する事で利用者様に安心・安全で心地よい入浴をしていただく等、質の高い入浴サービスの提供。
- ③ 新規に購入する特浴機（ミスト浴）に付属するストレッチャーを自動昇降機能が付いた物とする事で、腰に負担のかかる中腰姿勢での介助を減少させ、職員の身体負担を軽減させる。

3 本事業により導入した機器

(1)補助事業名 2022年度 福祉機器の整備補助事業

(2)導入機器 特浴機一式

- ・シャワー入浴装置PAO-200 1台
- ・電動昇降ストレッチャーPAS-210 2台

(3)補助金額 4, 6 2 0, 0 0 0円

(4)設置場所 鳥取県鳥取市若葉台南4丁目2-27
特別養護老人ホーム若葉台

(5)完了年月日 令和4年8月30日

(6) 本事業に係る印刷物等

特別養護老人ホーム若葉台 広報誌（やまびこ令和4年度第2号）

お知らせ
公益財団法人JKA 2022年度福祉機器の補助事業
この度、公益財団法人JKAの補助金を活用した特殊浴槽の整備が完了しました。

この度、公益財団法人JKA様より2022年度贈与の公益資金による補助金の交付決定を受けて、シャワー入浴装置PAOの導入を行いました。導入機器は、安全性が高く、衛生的で、利用者様に快適に入浴していただけます。また、電動ストレッチャーは職員の手痛予防対策になり、職員の業務負担軽減に繋がっています。JKA様には、社会福祉法人鳥取福祉会 特別養護老人ホーム若葉台の運営につきまして、ご支援・ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

シャワー入浴装置 PAO

一定以上の所得がある方の、医療費の窓口負担が変わります。厚生労働省

◆令和4年10月1日から、75歳以上のの方等で一定以上の所得がある方は、医療費の窓口負担が2割になります。
◆窓口負担が2割になる方は、全国の後期高齢者医療の被保険者のうち約20%の方です。
※負担割合に関しては令和4年10月1日以降の負担割合が掲載された被保険者証をご確認ください。

区分	負担割合
現役並み所得者	3割
一定以上所得のある方	2割
一般所得者	1割

職員紹介

氏名	職名	担当
① 田村 ともえ	① 事務	① 事務
② 藤原 ひなこ	② 事務	② 事務
③ 藤原 ひなこ	③ 事務	③ 事務
④ 藤原 ひなこ	④ 事務	④ 事務

社会福祉法人鳥取福祉会 特別養護老人ホーム若葉台
〒680-0873 鳥取県鳥取市市場2丁目1番地
TEL: 0857-38-6666 FAX: 0857-38-6611

4 事業内容についての問い合わせ先

団体名： 社会福祉法人鳥取福祉会（シャカイフクシホウジントットリフクシカイ）

住所： 〒680-0873

鳥取県鳥取市の市場2丁目1番地

代表者： 理事長 松下稔彦（マツシタトシヒコ）

担当部署： 特別養護老人ホーム若葉台（トクベツヨウゴロウジンホームワカバダイ）

担当者名： 主任 平井博基（ヒライヒロキ）

電話番号： 0857-38-6666

F A X： 0857-38-6611

E-mail： wakaba@tottorifukushikai.jp

U R L： <https://www.tottorifukushikai.jp/>



シャワー入浴装置PA0-200



電動昇降ストレッチャーPAS-210



建物の標識表示



施設正面玄関